

報 告 書

部会名	愛媛県精神保健福祉大会企画委員会	報告者	岡本紀子
日 時	平成 24 年 6 月 22 日 (金) 18:00~20:00	場 所	愛媛県総合保健福祉センター
参加者	愛媛県健康増進課 河野係長、谷村 愛媛県精神保健福祉協会 園田会長、岩本 大会企画委員 細田(堀江病院院長)、戸村(日精看愛媛県支部長)、河野(トミーワー ク南高井)、岡本(愛媛県 PSW 会)		

【第 50 回愛媛県精神保健福祉大会「心のふれあい講座」について】

検討内容

- 日時 平成 24 年 11 月 14 日(水) 12:30~16:00 予定
場所 松山市総合コミュニティセンター 「キャメリアホール」
・土日は、会場が取れず上記の日程を予定している。(講師等によっては変更あり)

○大会内容について

- ・式典は、例年と同様に実施し、変更なし。
主催者挨拶は、県知事・協会長とし、松山市長・県社協会長は出席のみ
- ・基調講演等の内容について意見交換
県の方角も見えないままで話し合うのは、企画委員としては困る。
昨年は、東日本大震災もあり、震災についての企画で構わなかったと思うが、近年、こ
ころの健康について幅広く実施してきた。しかし、精神科での長期入院のことや今年 4
月から地域移行が個別給付化されたことを考えると、「統合失調症」について普及啓発し
ていくことを企画してはどうか。障害者が地域で当たり前に生活していくことを支える
話を聞くことができるといい。等の意見。

↓

4 月に、愛媛いのちの電話で講演した「高木俊介」氏(精神科医)がいいのではないかと
京都で ACT(包括型地域生活支援)をしており、地域(在宅)医療で障害者を支える話をし
てもらえる。(愛媛いのちの電話での講演の評判が良かったとのこと)

後半に、地域で障害者を支える活動報告(或いは、シンポジウム)をしてはどうか。
障害者自立支援法になり、今まで精神障害者にかかわったことのない事業所が、精神障
害者の支援をしている。その人たちに正しく精神障害者の理解をしてもらわないといけ
ない。
当事者の声も聞けるといい。
などの意見が出る。

○その他の役割等の意見について

- ・総司会 木城氏
- ・手話通訳を依頼(今年度も要約筆記はしない)
- ・ちらし、ポスターも例年通り(※今後、障害福祉サービス事業所に発注できないか、
県の中で検討してほしい旨を伝える。)
- ・「心の美術展」や「パネル展示」も例年同様に実施

次回 平成 24 年 7 月 6 日(金) 愛媛県総合保健福祉センター 1F 会議室